

新潟県立新発田病院 平成24年度後期研修の案内  
新潟県立新発田病院臨床研修管理委員会

I.後期研修の概要

- 定員 各学年4名  
研修期間 1年（最長3年まで1年毎に進路選択を行います）  
応募資格 平成24年3月末に臨床研修修了予定者  
身分 新潟県非常勤職員（臨時医師）  
給与 新潟県の規定による  
1年目660,800 2年目685,500 3年目699,400  
時間外勤務および宿日直手当 有り  
医師賠償責任保険 個人加入  
宿舎 有り 借り上げ宿舎で家賃の補助有り  
設置研修コース  
1. 総合内科研修コース  
2. 総合外科系研修コース  
採用方式 面接  
応募方法 ホームページの募集要項を参照

II.新発田病院の特徴

- 1.豊富な症例数  
同一医療圏に総合病院が少なく広範な地域より高度医療を必要とする患者が受診し多くの症例を経験できます。
- 2.多数の救急患者  
年間5000台以上の救急車が搬入し、1次から3次まで多種多様の疾患の急性期治療を経験できます。各科専門医の24時間体制でのオンコール体制が整っており高度専門医療を経験できます。
- 3.充実した指導体制  
18診療科24分野で学会認定施設となっており各科の密接な連携のもとに充実した指導体制がとられています。
- 4.オーダーメイドの研修プログラム  
各自の希望に沿ったプログラム作成をおこなうことができます。

III.総合内科研修コース

- 1.目的 専門分野にかかわらず内科医としての必要な内科全般の臨床能力を修得する。
- 2.対象 専門分野が未定の研修医修了者  
専門分野は決めているが専門研修前に内科全般の研修を希望する研修医修了者
- 3.研修内容  
呼吸器、腎糖尿病、消化器、循環器、血液、神経内科のうち原則として3つ以上を任意の期間ローテーションする。  
内科全般の研修が基本ですが、希望分野の重点研修も認めます。  
内科全般の救急患者に対する対応能力を高め、重症管理能力を獲得します。
- 4.研修後の進路  
大学医局入局、大学院入学（希望があれば当該科の科長が仲介します）  
他施設での更なる研修（各自が研修先を決定し専門医を目指す）

IV.総合外科系研修コース

- 1.目的 専門分野を決定していない外科系志望者に専門分野決定のための機会を提供
- 2.対象 外科系を志望するも専門分野を決定できない研修修了者  
（消化器外科志望者は新潟大学外科に入局することが前提になります）
- 3.研修内容 各科のプログラムに基づき希望する分野の研修を行なう
- 4.研修後の進路  
大学医局入局、大学院入学（希望があれば当該科の科長が仲介します）  
他施設での更なる研修（各自が研修先を決定し専門医を目指す）